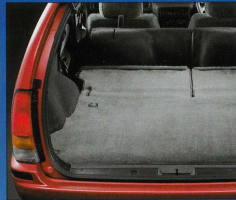




広さも使いやすさも第一級のラゲージルーム

セダンでは得られないラゲージルームの広さが、ワゴンの大きな特長です。アベニールは、ラゲージスペースをきわめて大きく取るため、バックウィンドウを可能な限り立たせたり、ホイールハウスの出っ張りを抑えた

り、新開発のリヤサスペンションを採用するなどして、その容積を最大なものにしています。キャビンと一体感をもつカブセル状の広いラゲージルーム。大きく開くバックドアやラゲージボックスなど、使い勝手のいい装備と相まって、たくさんの荷物も楽に運べます。



ユーティリティに富んだラゲージルームのつくり

アベニールは、ラゲージルームを最大限有効に利用できるよう、その高さも、幅も、奥行きも余裕たっぷりに設計されています。たとえば、ホイールハウス部の幅、大型旅行カバンが4つ楽に収納できる程の広さです。フロアも低くフラットなつくりですから実際に荷物を積んだり降ろしたりする場合、思った以上に楽にできます。リヤシートを折りたたみ、ワイドスペースとして利用することももちろん可能です。乗員や荷物の都合で自在に使える、ユーティリティに富んだラゲージルームです。



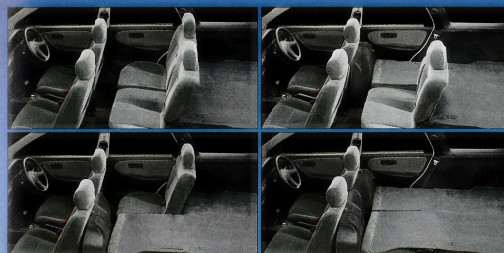
リクライニング機構付リヤシート

リヤシートには左右独立してリクライニングできる機構を装備。後席でも、ゆったりくつろげます。



収納も楽な新タイプのトノカバー

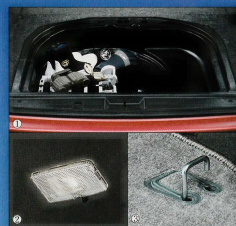
ラゲージルームの荷物を目隠しできる巻取りタイプのトノカバーを備えました。荷物の出し入れの際や、不要の時などにコンパクトに格納できて便利です。また、リヤシートのリクライニングに合わせてセット位置も2ヶ所に設定。(タイプ2.0si、タイプsiに標準)



ラゲージルームの使い道を多彩にする、豊富なシートバリエーション

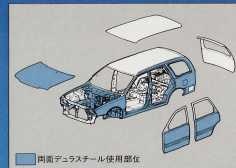
6:4に分割できるリヤスプリットシートによって、アベニールのラゲージルームは、さまざまな使い方を可能にします。リヤシートの背もたれを全部倒すときわめて広いスペースが出現します。また、一部を倒せば乗員も荷物も、欲ばった使い方もできます、かさばるもの

や、長いものなど積荷の種類も選べません。助手席と組み合わせればラゲージスペースのバリエーションはさらに広がります。5人乗りから1人乗りまで、多彩に使えるゆりの空間。工夫しだいでさらに便利になる、合理的なラゲージルームです。



積みやすさ、使いやすさを高める、重宝な装備類

アベニールには、ラゲージルームを使いやすくする工夫がたくさん盛り込まれています。たとえば、ラゲージボックス①。ラゲージフロアの下に隠されたビッグスペースで、大型アタッシュケース、ぬれ物が入れられ便利です。また、夜間の荷積み、荷降ろしに重宝なラゲージルームランプ②や積荷がずれたり、跳ねたりしないようしっかり留めておけるロープフック③(多分、標準)など、使い勝手のよい装備がきちんと備わっています。



高品質を保つ効果的な防錆対策

アベニールはその美しい外観を長く維持できるよう防錆対策を徹底しました。車体の外板も内板も、鋼板両面をコーティングした表面処理鋼板(両面デュラスチール)を大幅に採用。また、ボディサイドに大型一体パネルを用いて継ぎ目部を減らしたり、特定の部位には厚手のメッキを施すなど、錆の発生を根源から無くしています。ていねいな塗装と相まって、高い品質を長期にわたって保ちます。

この自由で贅沢なスペースに、なにを積んで出かけましょうか。

